

金城大学短大だより No.48

平成22年 6月15日発行 金城大学短期大学部 白山市笠間町1200番地〒924-8511 Tel.076 (276)4411
 URL:<http://www.kinjo.ac.jp/> E-mail:tandai@kinjo.ac.jp

平成22年度 入学式



平成22年度入学式が、4月1日、多数の来賓と保護者をお迎えして、白山市松任文化会館で挙行されました。

ビジネス実務学科123名、美術学科78名、幼児教育学科165名、専攻科福祉専攻36名、留学生別科5名、美術学科研究生10名の計417名の新入生を迎え入れました。

加藤晃理事長が、告示において、創立から今日までの輝かしい金城学園の歩みを話されました。また中山治男新学長より、「あらゆる

問題について自分なりの答えを出す力、粘り強く生きる力を身につけて頂きたい」との式辞がありました。

ご来賓の方々からの祝辞に続き、新入生を代表して幼児教育学科入学の南早織さんが、「責任ある大人として成長するために日々努力を重ね精進します」と宣誓しました。

最後に校歌が披露され、春風の中、温かな祝意に包まれた入学式となりました。

新任ごあいさつ

学長 中山 治男

この4月より短期大学の学長に就任しました。私の教員歴は昭和49年の金城保育学院勤めに始まります。短大設立の準備段階からおりますので、ほぼ全人生を金城短大と共に歩んできたこととなります。



近年短大を取り巻く状況は厳しく、全国の7割が定員割れを起こしているといわれています。四年制大学に改組転換するところもありますが、短大の存在価値は本当に無くなったのでしょうか。そんなことはない、私は確信をもって言うことができます。

経済環境の厳しいこの時代であるからこそ、また地域の独自性や自立性が問われる今だからこそ、短期大学の出番だと考えています。2年間は確かに短いですが、自分の可能性を見極めるには十分な時間でもあります。多くの短大卒業生は実務教育を糧に就職への道を

歩みますが、四大への編入も可能です。金城の2年間はとてもフレキシブルです。

短大は設立の理念からして、地域密着型教育、短期実務型教育を大きな柱としてきました。本学はビジネス実務学科、幼児教育学科、美術学科という、性格の異なる三つの学科でこれを展開しています。ビジネス実務学科のキャリア教育、幼児教育学科の特化教育は、文部科学省の良き実践例(特色ある教育)として採択されました。また、美術学科のオーディション制度で鍛えられた学生たちは、多くのコンクールで受賞を重ねています。これらは時代を的確にとらえ、地域社会に評価されている証だと思います。

短大で何を学ぶのか。共通しているのは、いずれの学科においても、多くの具体的な演習を通じて問題のありかを探り、自分なりの解決案を提示出来るようになることです。朝のミーティングにはじまり、金城の教員はいつも学生に寄り添っています。

これからも皆様のご支援を頂きながら、「地域で一番」を目指して頑張ります。どうぞよろしくお祈りします。

第31回金城大学短期大学部コーラス定期演奏会

Waku Waku World

標記の第31回「Waku Waku World」が平成22年1月23日(土)午後6時30分から金沢市文化ホールにて開催されました。オープニングを飾った幼児教育学科2年生全員による英語ミニミュージカル、続いて昨年度より新たな試みとしてプログラムに加え、今年一段とグレードアップした幼児教育2年生のクラスごとの音楽ステージ表現、そして、今回「宇宙」をテーマにキラキラした衣装や振り付けがとても可愛く素敵だった特化音楽履修の学生と附属西南幼稚園の合同ステージ、また、白山

市と連携し「食育」をテーマに精力的な活動を行ってきた操演部の着ぐるみ劇や恒例のフィールドキャッツ(部活)も加わったマーチングステージドリル、さらに、いまや風格が漂うダンス部の迫力ある舞台、といずれも華々しくにぎやかに発表が繰り広げられました。まさに、日ごろの金城大学短期大学部の活力が象徴されたような一夜でした。



平成21年度 卒業式

平成21年度の第33回卒業証書授与式が3月17日、白山市松任文化会館で挙行された。

幼児教育学科139名、ビジネス実務学科161名、美術学科76名の計376名、そして、専攻科福祉専攻15名、留学生別科4名、美術学科研究生5名の計24名に栄えある卒業証書・学位記、修業・修了証書が授与された。

加藤晃理事長の告辞の後、本田昂学長は「個

性を人生を、そして家族や周囲の人たちを大切に。自信と誇りをもって羽ばたかれんことを心より祈念、期待いたします。」と式辞を述べて社会に送り出した。最後にビジネス実務学科の長谷かほりさんが答辞で「自分を裏切らないこと」を大切に、これからの人生を歩んでいきたい。」とその決意の程を述べた。

卒業記念植樹シリーズ4

平成20年度卒業生による記念植樹事業は、美術棟横の散策庭園改修工事に加え、大きな「シダレザクラ」一本の植栽を行いました。場所は売店前にある大芝生のど真ん中、金城キャンパスに集うすべての学生が普段から目にするのできる場所です。

このシダレザクラ、今年の開花はそれほど目立ちませんでしたが、次年度以降は、少しずつ花の数を増やし、はんなりとした春の彩りをキャンパス内にもたらししてくれることでしょう。そして5年もすると、今よりひと回りもふた回りも大きく枝を広げ、入学式の頃には、大学校舎を背に、春の晴天をうす紅色に染め上げて、新

入生を明るく優しく歓迎してくれるに違いありません。夜間のライトアップを行えば、芝生にゆると横になり、心地よい夜風に吹かれながら、幻想的な夜桜見物までできるようになるかもしれません。

金城の春のシンボルツリーとして、末永く大切に育てていきたいものです。



「教育GP (Good Practice) 学生成果発表会」より

幼児教育学科

平成20年度文部科学省選定「質の高い大学教育推進プログラム」の中間年を終えました。

年度末の2月15日には本学を会場に1年間の学びの成果を公開しました。“現場に身を置いて目の前の子どもから学んだ”成果の発表です。

「乳児保育」は子育て支援を含めた乳児の育ちを網羅し、「障害児保育」は障害のある子との関わり合う能力の高まりの過程を、それぞれ研究発表しました。「音楽」はピアノ公開演奏会と写真展示を、「美術」は実践報告をポスターセッションとして、また手作り絵本の展示に取組みました。

発表に際しては、県内の多数の保育所(園)・幼稚園関係者や大学・専門学校関係者にご参加頂きました。また県外からは、富山国際大、仁愛短大、遠くは東海短大(静岡県)、

四天王寺大(大阪府)からもご参集頂きました。いずれからも本取組に対する良き評価とご助言、温かい励ましを頂戴しました。

学生にとっては、「講義・演習」、「現場参加」、「学生・現職合同研究会」、そしてこの「成果発表会」と努力を重ねた1年間を乗り切り、仲間と共に味わった達成感は何ものにも替え難いものであったようです。



ビジネス実務学科コース再編

多彩な進路選択可能な2コース5プランに!

平成23年度より、ビジネス実務学科コース内容が再編され、多彩な進路選択が可能になります。4コースから、魅力ある新たな2コース制にしました。ビジネスキャリアコースは、5プランと内容を充実し、時代の要請に応えました。ビジネス総合プランを基本プランと位置づけ、以下に2コースと5プランの概略を示します。

1. ビジネスキャリアコース

①金融実務プラン

銀行等の金融関係への就職を目指します。

②医療秘書プラン

医療関係への就職を目指します。

③情報ビジネスプラン

オフィスで必要とされるコンピュータ技能を学び、関連する企業等への就職を目指します。

④公務員・編入学プラン

公務員・四大編入希望学生に対応します。

⑤ビジネス総合プラン

秘書検定2級、日商簿記3級、WordやExcel2級程度の習得を目標に、幅広いビジネス系職種の就職を視野に学びます。

1年前期に充実したキャリア教育を実施し、1年後期から5つのプランを選択します。

2. ホテル&観光ビジネスコース

ホテル・旅行・ウエディング・地域観光開発の分野を総合的に学び、観光系ビジネスへの就職を目指します。

ビジネス実務学科では金城方式のインターンシップを実施します。学生一人ひとりの希望する将来の職業や就職の目標に合わせてコース・プランを選択できるようになりました。

新任紹介



〈幼児教育学科〉百海 智

遊学館高等学校からの異動により、この4月から金城大学短期大学部に勤務することになりました。担当科目は体育実技です。併設校である遊学館高等学校での経験を生かし、高等学校の先生方が認める質の高い学生を育てることができる、受験生たちが夢の実現に向けて強く進学したいと感じる、保護者の方が安心して進学させることができる大学づくりに貢献したいと思います。そのための授業や学生指導に、大いに力を注ぎたいと思います。宜しく願いいたします。

新学科長紹介



〈美術学科〉東田 修一

美術学科は現在の2年生から4コースに再編されました。柔軟性のあるコース編成による新カリキュラムで学び、卒業後は「美しい術」を駆使して、社会で活躍してくれることと期待しています。

美術学科の学生は自己表現を存分に出来る環境で学び、概ね満足して卒業していつているようです。美術を学んだ学生にとって、卒業後の就活を含めた「自活」の道を見つけ出すことが重要です。在学中より、このことを早くから考える環境づくりや指導を心掛けて教員一同、力を合わせて行きます。

学内合同企業説明会を初開催！ よりパワーアップした就職支援！！

昨今の厳しい就職状況の中、本学が取り組む就職支援活動「Face to Face」の就職支援～3つの強化策～が、昨年度、文部科学省の学生支援推進プログラムに選定され、より充実した就職支援サービスを学生に提供できるようになりました。今年度は、同プログラム事業の継続に加え、さらなる支援強化を目指しています。

その一つが、石川県中小企業家同友会主催による合同企業説明会の学内開催です。本学としては初の試みであり、当日は、16社の企業と、短期大学の学生67人を含む128人が参加しました。学生達はそれぞれが希望する企業のブースで熱心に説明を聞き、3時間という限られた時間をフル活用して5社以上もの会社説明を聞く学生や、積極的な質問を通して自己アピールする学生など、遅しく、前向きに取り組む姿が印象的でした。参加した学生のうち18人は、「学生スタッフ」として企業の方々の接待も行うなど大活躍でした。後日、主催者よりいただいた参加企業の感想レポート

には、「礼儀正しく、マナーや挨拶がしっかりしていました。」「学生の企業側への気遣いや接遇を見て、大学の指導が行き届いているのが伝わりました。」などのお褒めの言葉が並んでおり、学生達にとっては大きな励みになったと思います。

もう一つの新たな取り組みは、「KINJO就活ニュース」の発行です。今年4月から週1回のペースで配布し、最新の求人情報を提供する他、時期に応じた就職活動アドバイスなども掲載しています。

厳しい状況に負けないよう、今後も、より質の高い就職支援サービスの提供に努めていきます。



新 入 生 合 宿 研 修

— 幼児教育学科 —

4月3日から4日にかけて、国立のと青少年交流の家において幼児教育学科の新入生合宿研修が行なわれました。1年生は入学間もない時期の合宿に不安だったようですが、先生方の講話によって学科の一員としての意識を高め、また様々なレクリエーションを通じてクラスメートとの友情を育みました。今年の合宿も、2年生リーダー24名による事前の合宿・準備と当日の奮闘によって、計画通り行うことが出来、成果の多いものとなりました。



— ビジネス実務学科 —

4月18日、19日の2日間、ビジネス実務学科1年生の「新入生合宿研修」が行なわれました。本研修は教養科目「基礎教養」の一部として実施され、今年で6回目です。1年生121名、2年生リーダー26名、教員13名の参加で、先生方の特別授業・レクリエーションや野外炊飯などの研修活動が行なわれました。今年の1年生は大変元気がよく、各活動で「友達が増えてよかった」「先輩と仲良くなれた」という声がきかれました。



日本ビジネス実務学会中部ブロック研究会 学生プレゼンテーションコンテスト

平成22年1月9日(土)、「日本ビジネス実務学会中部ブロック研究会」が一宮女子短期大学(愛知県一宮市)で開催された。今回が5回目となった「学生プレゼンテーションコンテスト」に今年は、本学のビジネス実務学科から1年生2名が出場した。コンテストの条件は、パワーポイントを駆使して、5分間スピーチである。まだ1年生なので、上級スキルは学習途上にもかかわらず、大変すばらしい作品ができあがり、スピーチも堂々としていた。結果は、優秀賞：「こんな大人になりたい」政田麻美さん、努力賞：「Turning Point」園木真央さんとなったが、二人とも全く遜色のないすばらしいプレゼンテーションであった。

また、二人とも自らの意思で出場をしてくれた学生たちである。自ら申し出たことが、彼女たちにとって大きなチャンスとなり、これからますます磨かれていくことが期待される。



※写真の中央2人が本学の学生である。

平成22年度
体 育 祭

5月21日、快晴のなか体育祭が開催されました。当初より1週間順延しての開催となりましたが当日はすばらしい陽気に恵まれました。午前中は、バスケ、バレー、ライスファーム、ドッチボール、ポートボールの各種目で、午後は綱引き、チームジャンプ、リレーを行い、

クラス対抗で競い合いました。総合優勝は幼児教育1B、2位はビジネス2A、3位はビジネス1Dでした。ビジネス、美術学科ががんばり、例年以上に盛り上がった体育祭となりました。



美術学科 第9回ファッションショー
Kinjo Art Show Case

美術学科ファッションコースによるファッションショーが3月5日、金沢市民芸術村パフォーミングスクエアにおいて開催された。

ステージは学生バンドの演奏から始まり、ダンス部のパフォーマンス、そしてファッション専攻学生6名と染色専攻2名の計8名、約40点の作品発表を行った。

モノトーンを基調としたクールな作品や、細

かいフリル・レースをあしらったかわいらしい作品、着くずしたの浴衣などバラエティーにとんだ作品が披露され、来場者の目を楽しませた。

今回は会場の都合で金曜の夜の開催となったが、平日にも関わらず多くの来場者があり賑やかなステージになった。



美術学科卒業生展覧会等の近況

第66回現代美術展

- 工 芸 最高賞金沢市長賞・技術賞
「黒彩『舟曲』」 北村 和義 (陶芸卒業生)
- 洋 画 次賞能美市長賞
「Madrigal-白夜の歌」 益田 恭行 (油画卒業生)
- 洋 画 佳作賞 松本 和子 (油画卒業生)
- 日本画 佳作賞 今村 文男 (日本画卒業生)

平成22年度同窓会奨励金受給者

- 美 術 学 科
2 A 杉森 彩菜 2 B 山本 梨沙
- 幼 児 教 育 学 科
2 A 北 穂波 2 B 藤田真里奈
2 C 立川 千尋 2 D 田中絵梨香
- ビジネス実務学科
2 A 濱本麻梨子 2 B 政田 麻美
2 C 畠 彩央理 2 D 北村 恵理

平成22年度 金城学園白山美術館行事日程 (予定)

- 平成21年度卒業制作選抜展
4月29日(木・祝)～5月16日(日) (終了)
- ワークショップ (仮題)
染色プロジェクト 6月8日(火)・29日(火)
似顔絵プロジェクト(学生有志作) 5月末予定
7月 白山美術館にて展示予定
- 白山を描こう展
9月12日(日)～23日(木・祝)
表彰式9月12日(日) 午後予定
- 白山日創展
9月26日(日)～10月11日(月・祝) 14時まで
- アカデミア金城2010展+研究生展
10月28日(木)～11月7日(日)
- 地域研究成果発表展
11月10日(火)～11月16日(日)

第33回金城大学短期大学部 美術学科卒業制作展 受賞者



小坂 優真
[HIP HOP & ELECTORONICA ART]



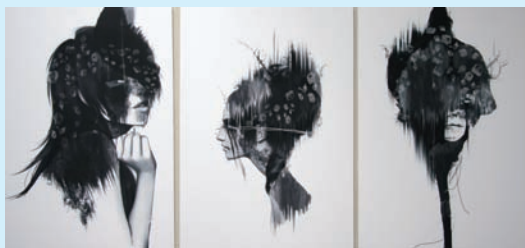
菜島 唯子
[ゆけ! 悪の組織ガーネット団]



定免 春菜
[Season Zoo]



宮本 果林
[レトロメモリー]



長根尾勇太
[女性の裏側]

美術学科卒業制作展

平成21年度卒業制作展は平成22年2月11日(木・祝)～14日(日) 石川県立美術館にて開催されました。平成23年度は金沢21世紀美術館にて開催される予定です。卒業生の皆様のご来場をお待ちしています。

第33回卒業制作展受賞者

優秀賞

メディア造形 デザイン	【レトロメモリー】 【HIP HOP & ELECTORONICA ART】 【女性の裏側】	宮本 果林 小坂 優真 長根尾勇太
マンガ・キャラクター 陶芸・オブジェ	【ゆけ! 悪の組織ガーネット団】 【Season Zoo】	菜島 唯子 定免 春菜

努力賞

メディア造形 デザイン	【ブラックメルヒェン】 【VIデザイン「色水屋」】	山田 美里 山田 聡美
染色・ファッション マンガ・キャラクター	【ROMANCE】 【夏もよう】	松本 詩織 山西 千春
日本画 油画 陶芸・オブジェ	【カトリーヌ】 【調和】 【SIMA's】	斉藤みのり 吉田 彩 上田 葵

遊学館高校買上

デザイン	【UNDER WORLD】	島田 麻美
------	---------------	-------

大学案内・募集要項

<http://telemail.jp>

テレメール/資料請求受付(24時間)

●音声ガイダンスに従って資料番号を入力して下さい。
IP電話 050-3601-0101

●資料請求番号 160794 2日ほどで資料が届きます。
※お急ぎの場合は、本学へ直接ご連絡下さい。

編集後記 もう6月、衣替え。



KINJO

先月は5月も半ばというのに肌寒い日々。桜がやっと咲いたかと思えば10℃以下に逆もどり。学校の渡り廊下で金木犀の香りがしたのは気のせいだったのでしょうか。

(おてる)